

3年生 つゆはしタイム

<1 学期>

「環境について考えよう」

1 実践のねらい

普段の遊び場である露橋公園とその付近の道路の清掃活動を行い、活動を通して、きれいな公園にするためには日頃からどんなことに気を付ければよいのかを考える。

2 活動内容「露橋公園ピカピカ大作戦！！」

友達と協力して、露橋公園のごみ拾いを行いました。ベンチの近くには、お菓子のごみやたばこの吸い殻が多く、自動販売機のそばには、弁当の容器やたばこの吸い殻がたくさん落ちていることに気付きました。清掃後、活動について振り返り、きれいな公園にし続けていこうとする気持ちを高めることができました。



いろいろなところに、ごみがあるなあ。

ベンチの下にも、ごみが落ちているよ。

どんなごみが落ちているのかな。

たばこの吸い殻があるよ。



「もえるごみ」と「もえないごみ」
を分けて捨てよう。

ポイ捨てをする人が減るといいなあ。



たくさんのごみが集まったね。



30分のごみ拾いで
ごみ袋がいっぱい
になりました。

3 活動の振り返り（子どもたちの感想）

- ・ みんなが楽しく遊べるきれいな露橋公園にしたいと思った。
- ・ みんなが使う場所だから、これからはごみを見付けたら、進んで拾わないといけないと思った。
- ・ 「また来たい」と思われるぐらい、きれいな露橋公園にしていきたい。
- ・ いろいろなところに、たばこの吸い殻が落ちていたことに驚いた。火事になったら大変だから、ポイ捨てをやめてほしい。
- ・ ガラスの破片も落ちていた。遊んでいる子がさわってけがをしたら大変だから、拾うことができてよかった。
- ・ きれいな公園にするために自分たちがやるべきことは何かを考えたい。
- ・ 普段公園で遊んでいた時は気付かなかったけど、よく見るといっぱいごみが落ちているんだと思った。
- ・ ピカピカにできてよかった！



4 1学期のまとめ

「環境について考えよう」では、公園をきれいにしたという達成感を味わうとともに、ごみを捨てる人がかなりいることに気付きました。「自分は捨てないで持ち帰るようにする」「ごみが落ちていたら拾う」「みんなの公園を大切に使う」という気持ちを持ち、地域の環境をよくしようとする意識を高めました。